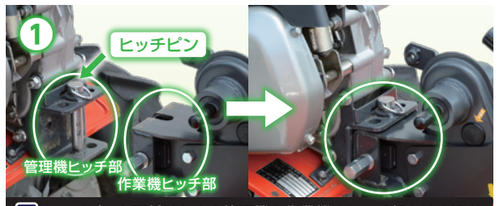
ハッスル平うねロータリマルチ 組付け時のポイント

1 2 3 4 5 の順で作業する
※ここでは、ポイントのみを説明しています。詳しくは取扱説明書をご参照ください。

FRML150-ES ベジマスターTA700・800用 B
FRML150-EL スーパーベジマスターTA850・950・1050用 SB

1 管理機への組付け

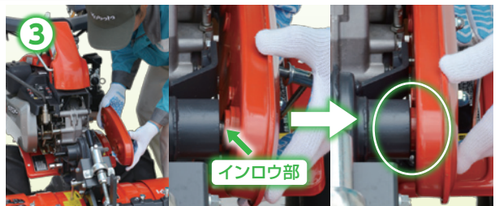
ポイント! ヒッチピンの取外し不要 — B



B ヒッチピンを取付けたまま管理機と作業機のヒッチ部をはめ込む

B ヒッチ締付けボルトを締付ける

ポイント! インロウ部のはめ合い確認 — B SB



B SB 副チェーンケースを取付ける(インロウを確実にはめ込む)

B ジャッキボルトを締付ける
SB 取付ボルト(2本)を締付ける

③の副チェーンケース取付けで困ったら・・・

CASE1 本機側・ロータリ側とのスプラインが合わない

❶ B 主クラッチとPTOクラッチを「入」にし、変速レバーをニュートラルにする。
SB 主クラッチを「入」にし、変速レバーをニュートラルにする。

❷ チェーンケースとロータリ側とのスプラインを合わせ、はめ込む。

❸ 本機側のPTO軸スプラインにチェーンケースのボス部を当てて、リコイルスタータをゆっくり引っ張りながらスプラインを合わせ、はめ込む。

CASE2 インロウ部にすき間が出る

❶ 本機のハンドルを上下に揺らす。
❷ ❶でも合わなければ、ヒッチ締付けボルトを少しだけ緩め、インロウ部を確実にはめ込んだ後、締付ける。

ポイント! クラッチワイヤ取付け不要 — B

●ベジマスターは、管理機にPTOクラッチが内蔵されているため、クラッチワイヤの取付けが不要です。
※スーパーベジマスターはクラッチワイヤを取付ける必要があります。詳しくはメニュー画面の取扱説明書をご参照ください。

2 整形板・ロータ・天板の組付け

ポイント! 出荷状態のまま作業できる — B SB

マルチシート幅95㎝、うね肩幅65㎝、うね高さ5～10㎝の平うねマルチ作業の場合、整形部の調整が不要です。出荷状態のままで作業ができます。
※その他のマルチシート幅やうね形状の場合の調整方法は、メニュー画面の取扱説明書をご参照ください。

3 マルチアームとマルチシート取付部の組付け

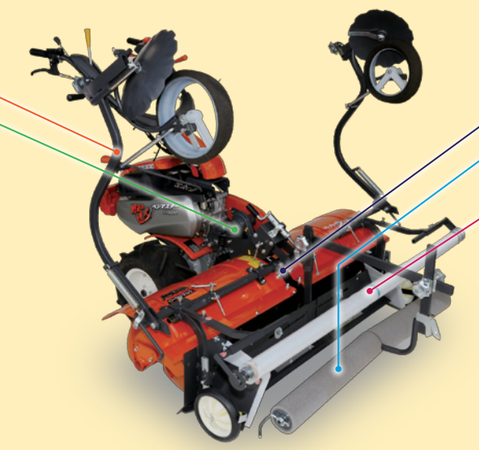
ポイント! 左右の部品を間違えないように確認する (左の部品にのみ「左」マークを貼っています) — B SB

マルチアームの取付け(左右)
(取付け位置(固定位置)についてはメニュー画面の取扱説明書をご参照ください)

L字案内金具の取付け(左右)

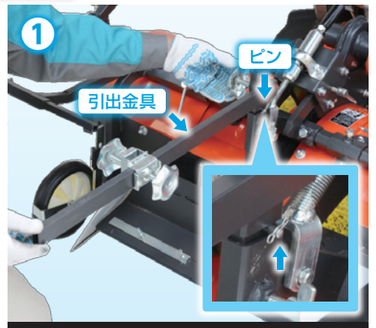
シート取付L字金具の取付け(左右)

③のシート取付L字金具の調整はマルチシート取付けの際に行います。奥まで差し込んでおいてください。



4 引出金具・鎮圧ローラの組付け

ポイント! 十字金具の脱着、鎮圧ローラの仮固定 — B SB



引出金具をピンまで降ろして固定する

十字金具を引出金具から取外す

シートカッタと十字金具を鎮圧ローラに取付ける

鎮圧ローラを引出金具に固定(固定位置についてはメニュー画面の取扱説明書12ページをご参照ください)

5 マルチシートの組付け

ポイント! 中心がずれているとマルチがきちんと張れない — B SB

スケールでマルチシートの中心を測る

機械の中心(天板本体の切込)とマルチシートの中心を合わせる

3-❸ で取付けたシート取付L字金具を固定する

その他のポイント

ポイント! サイドクラッチ、速度牽制を「逆」にセット

B

サイドクラッチ

速度牽制

SB

サイドクラッチ

速度牽制

【参考】スーパーベジマスターとロータリの組付け(ダイジェスト) SB

二人作業が理想的

ヒッチピンを一旦取り外して、本機とロータリをはめ込んだ後、再度挿入する(2本)

ヒッチピンの挿入とヒッチ部のナットの締付けは二人で行うほうがやりやすい

クラッチワイヤの取付けが必要

※取付け方法はPTOクラッチ取付手順をご参照ください。